



せんだん

令和7年度努力目標 にこにこ わくわく どんどん頑張る南っ子

学校だより
令和7年11月12日
平戸市立田平南小学校
校長 川下 博子

学習発表会

11月7日（金）に学習発表会を行いました。1年生の元気な「はじめのことば」で学習発表会が始まりました。1年生の「赤・黄・緑で元気になろう」という演目では、リズムよく息の合った太鼓と、好き嫌いをなくして何でも食べて丈夫な体をつくろうという内容を、6人それぞれが役割を立派に演じていました。

2・3年生の「ぼくらの！じまん大会」という演目では、音楽で学習したリコーダーやハーモニカ等の楽器や歌等を、途中で解説等を入れながら



楽しく発表し、最後は皆の合奏で締めくくりました。

4年生は、「そなえもん～みんなで取り組もう防災」という演目で、社会科で学習した「自然災害に備えるまちづくり」について調べたことを、皆の興味を引くように工夫しながら発表しました。日頃から避難場所を確認しておくことや防災バックを用意しておくこと等の大切さを伝えました。

5年生は「エネルギー大調査隊」という演目で、社会科見学で学習した太陽光発電や風力発電について発表しました。限りあるエネルギーを大切にしようということ、劇の形式で楽しく発表しました。

6年生は「サムライトラベル2025」という演目で修学旅行で行った平和学習について発表しました。平和学習で学んだことを今後につなげていきたいという思いが詰まった発表でした。



どの学年も観客を飽きさせないような工夫があり、「学んだことを元気よく、はずかしがらずに、はきはきと発表しよう」というテーマのとおり、堂々とした発表でした。発表を聞く態度もよかったですと思います。他学年の発表を見て、刺激を受けた部分もあると思います。学んだことをこれからの学習に生かしてほしいと思います。また、当日は、多くの保護者や地域の方にご来校いただき、ありがとうございました。



防犯教室

10月28日（火）に、スクールサポーターの方を講師に招いて防犯教室を実施しました。まず、校内に不審者が侵入した場合を想定して、避難訓練を行いました。その後、体育館で防犯についてスクールサポーターの方からお話をしていただきました。公園やトイレ、エレベーター、林の中など、周りから見えないところでは絶対一人にならないこと等、日頃の生活で気を付けておくべきことをクイズ形式で教えていただきました。また、学校に来校された方には、「来校者」の札をかけていただいておりますが、挨拶をしたりして声をかけることが重要だとお伺いしました。不審者は挨拶しても返事をしなかったりすることがあるため、不審者かどうかを見分ける一つの手立てにもなるとのことでした。実際に、色々な地域で犯罪を犯していた犯罪者が、ある地域では、地域の大人にあいさつで声をかけられたため、その地域で犯罪をする気にならなかったという事例もあることを教えていただきました。今回の防犯教室では、教職員である私たちも、不審者が侵入した場合の対応等、改めて考えるよい機会となりました。今回学んだことを、子供たちに指導するとともに、私たちも、不測の事態が起きた時に、慌てずに対応できるようにしておくことを確認しています。いつ、何が起こるかわかりませんので、決して一人で遊びに行ったりしないこと、遊んでいるときも外ではトイレ等を含めて一人で行かないことや、暗くなる前に帰ること等をご家庭でも確認をしていただければと思います。



花いっぱい運動

10月30日（木）には、全校児童で、学校の花壇やプランターに花の苗を植えました。みんな協力して花の苗を植えてくれたので、あっという間に作業は終わりました。おかげで、花壇にはきれいな花が咲いています。苗を植えた後は、進んで毎日水をあげている子供たちもいて、大変うれしく感じています。

芋ほり

11月4日（火）に、1・2・3年生は芋ほりを行いました。5月末にまち協さんの協力のもと、松田さんの畑をお借りして1・2年生が芋さしをしていたのですが、今回、芋ができたということで芋ほりをしました。芋ができるまで、松田さんやまち協さんには、畑の管理などしていただきました。おかげで、おいしい芋を収穫することができました。子供たちも、大きな芋を収穫して、とても嬉しそうでした。多くの方のおかげで、充実した学習をすることができました。ありがとうございました。

田平地区戦没者追悼式

11月8日（土）に、田平町民センターにおいて令和7年度田平地区戦没者追悼式が行われました。今年度のピースメッセージの担当が田平南小学校だったため、学校の代表として6年生の5名が参加しました。私たちの田平町でも400人以上の方が戦争で亡くなっています。ピースメッセージでは、修学旅行で学んだ原爆のことや、田平町でも戦時中は空襲があり、町内には機銃掃射の弾丸の跡が残っている場所もあること、戦争のない平和な世の中にするために今後も戦争のことを語り継いでいくこと等を発表しました。

